

(第3種郵便物認可)

額田林業クが長官賞

全国審査木の駅活動などで

岡崎市の林業家でつ、三十〜九十代の男女六
 十人額田林業クラブ
 が、全国林業グループ
 を生産するため枝打ち
 コンクールで林野庁長
 官賞に輝いた。林業ク
 ラブの荻野金嗣会長
 (六〇)「写真」と、コ
 ンクールでクラブの活
 動内容を発表した唐沢
 晋平さん(三三)「同」
 が二十四日、岡崎市役
 所を訪れ、内田康宏市
 長に受賞を報告した。

額田林業クラブは一
 九七六(昭和五十一)
 年に設立され、現在は



今回のコンクールは
 二月に東京で開かれ、
 各地の予選を通過した
 六団体が発表した。唐
 沢さんは、山を守るた
 めに間伐材を出荷し、
 地域内で使える通貨と
 交換する「木の駅プロ
 ジェクト」の活動など
 を紹介。二年前に始め
 てから、約二千トの木

材が出荷された実績を
 説明した。地元産の木
 材を幼稚園や公共施設
 などで使う地産地消の
 試みも発表した。

唐沢さんは二年前に
 宮城県から岡崎市に移
 住。「他の地域では山
 の手入れをやめてしま
 った所が多い。四十年
 も活動を続けてきた額
 田地区の素晴らしさ
 や、地元の良い木材が
 ある豊かさを広く知っ
 てもらいたい」と話し
 た。(森田真奈子)